

さいたま市 地図情報の POINT

さいたま市 地図情報でできる機能

さいたま市 地図情報にはいったいどんな機能があるのでしょうか。便利な機能を3つのポイントにご紹介します。

① ユーザーによって使い分ける2つの地図!

「さいたま市 地図情報」では、市民の皆さんと事業者さんに向けた2つの地図があります。市民の皆さんには普段使いができるよう、見やすくわかりやすい地図に。事業者さんにはより専門的な地図をご覧いただけます。



事業者向けの画面

② さまざまな検索方法で目的のものがすぐ見つかる!

公共施設や教育・文化など、目的の場所や施設などによってカテゴリ別に検索することができます。また、キーワードや区から探すことも可能です。検索条件が少なくても、目的地を見つけられる可能性が高まります。

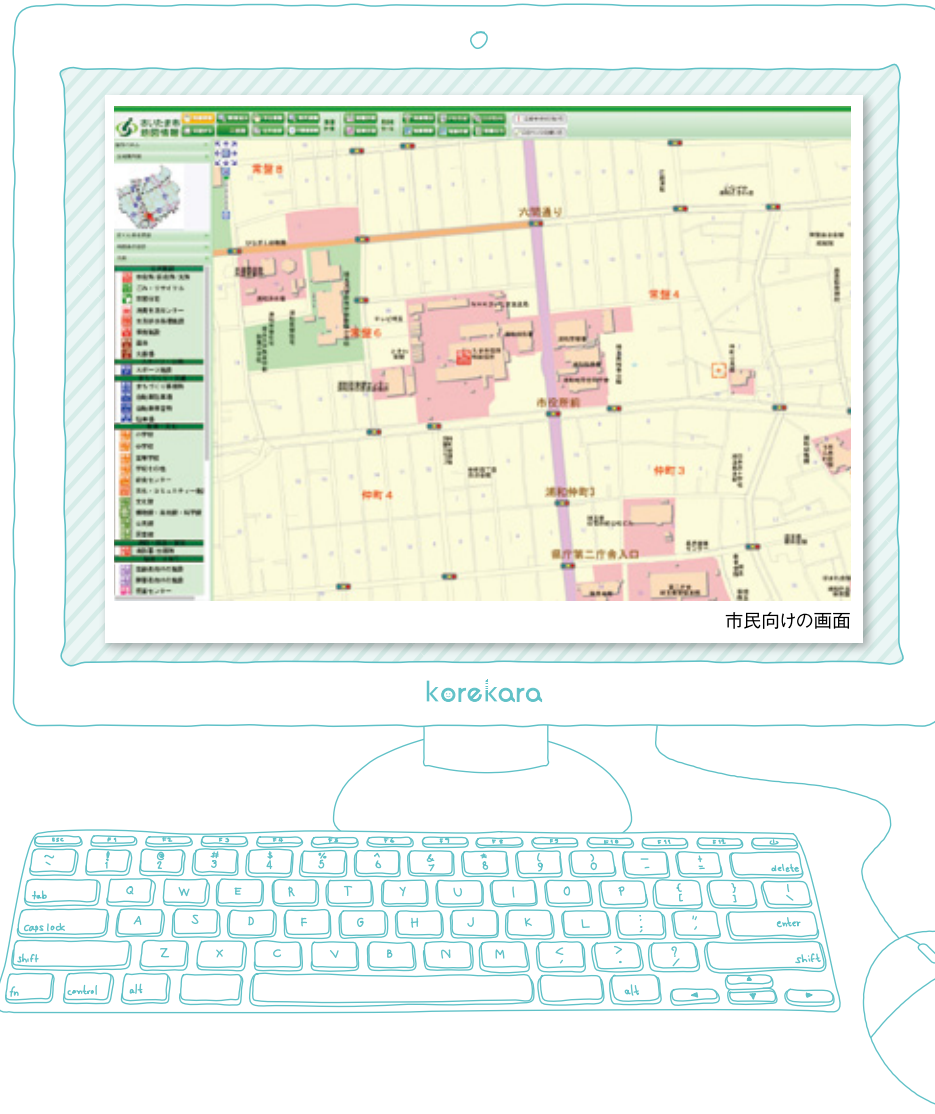


③ 目的地への距離や面積がわかる!

地図上で目的地への距離や面積を調べることができます。また、通常の地図と航空写真を同時に表示する二画面性を持っているので、目的地へのルートを検索しながらシミュレーションすることもできます。

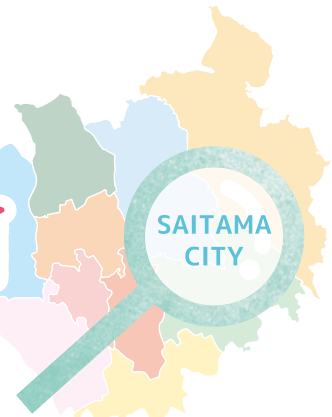


市のデータを使っているからわかりやすい!



さいたま市のデータを活用した、便利な地図情報サイト

ご存知ですか?
さいたま市
地図情報



「来年子どもを保育園に預けたいけど、自宅近くにどのような保育園があるのかわからない」「引っ越しを考えているけど、なかなかまちを散策する時間が取れない」…という経験はありませんか? そんなときに便利なのが「さいたま市 地図情報」です。「さいたま市 地図情報」とは、さいたま市が保有するデータをもとに、暮らしに役立つ便利な情報を掲載した地図情報検索サイトです。

この地図は、インターネット上の他の地図サイトとは異なる、さまざまな条件設定ができる機能が最大の魅力です。さいたま市内の施設などの詳細な情報が掲載されている、便利な地図情報をぜひお使いください!

ますます広がる地図情報のkorekara

この地図は鉄道や道路、河川や建物など地図の基本となる情報を都市局が電子化して作成しています。電子化した地図は基盤地図と呼ばれ、都市計画に関する情報や市の各施設などさまざまな情報を重ね合わせられるようになっていきます。たとえば、災害に関する情報を基盤地図に重ねることで「災害に対して危険のある箇所の把握」などの目的に応じた地図を作成することも可能です。ますます可能性の広がるこの地図情報は、平成27年を目標にさらに市民の皆さんにとって使いやすくなるようにリニューアルする予定です。

さいたま市 地図情報の詳しい使い方については、HPをご覧ください。



さいたま市 地図情報

検索



行政
の活用方法例

市役所では、今まで水道や消防、住居表示管理のためなどさまざまな地図が、それぞれの目的で作られていました。そこで、地図を電子化し、地図情報の統一化を図ることによって、たとえば用地に関する情報や医療・福祉施設に関する情報などを都市計画の部門が利用して方針を検討するなどの活用ができています。

事業者
の皆さんの活用方法例

ビルや住宅を建設したり、土地を開発したりする場合、予定地にどのような計画や制限がかけられているか確認することができます。たとえば、用途地域、都市計画道路の予定や整備の進捗状況などの情報が調べられます。また現在は、埋蔵文化財や公道も調べることができます。

市民
の皆さんの活用方法例

市役所や区役所、小・中・高等学校などの公共施設や、美術館やスポーツ施設に至るまで、カテゴリに分けて検索することが可能です。引っ越し先を調べる手段のひとつとしてもお使いいただけたらと思います。また、地図上で距離を測ることができるので、目的の施設までの最適な道のりを調べることも可能です。

市民の皆さんや事業者の皆さん、行政に分けて「さいたま市 地図情報」の便利な活用方法例をご紹介します。

地図情報の使い方
HOW TO!

情報満載の地図を上手に使おう!